

TY型枠MU擁壁について

TY型枠MU擁壁の特徴

TY型枠MU擁壁

国土交通大臣認定擁壁

宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第17条の規定に基づく**国土交通大臣認定**を取得。

TY型枠MU擁壁は、「宅地造成及び特定盛土等規制法・同施行令」「建築基準法・同施行令」「国土交通省関連告示及び通達」「日本建築センターの諸指針」「日本建築学会」「道路土工擁壁指針」に準拠しております。

また耐震対策、各地防災に係る新技術・新工法・環境に配慮した防災技術などを加えた「宅地防災マニュアル」にも準拠しています。

Point 01 150型でGL高さ1400Hまで対応

各規格のGLからの最高高さは150型：1400H、180型：1600H、210型：2400Hです。ただし、内部摩擦角により1～2段下がる場合があるため注意が必要です。

PRODUCT

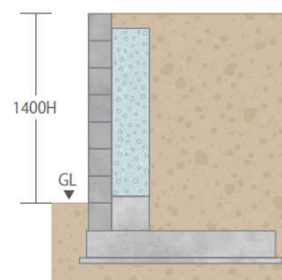
TY型枠ブロック
プレーン



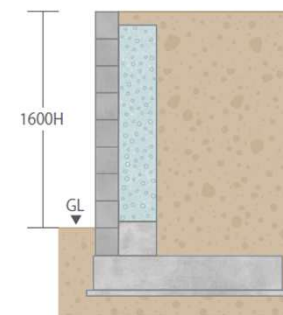
TY型枠ブロック
RM ライク



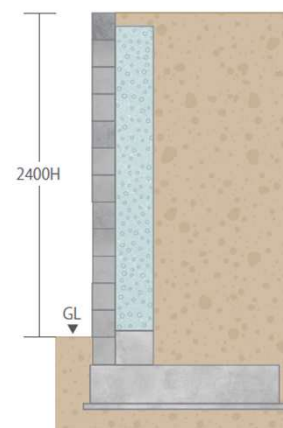
TY型枠ブロック
コード



150型最高高さ



180型最高高さ



210型最高高さ

TY型枠MU擁壁の特徴

Point 02

フェンスを施工した際も
「大臣認定」の擁壁として認められます

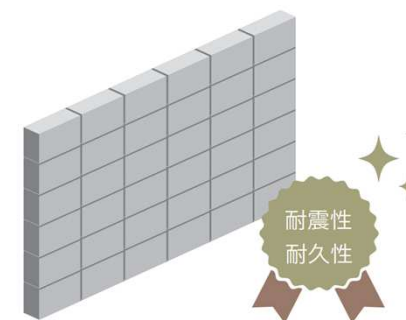
使用するフェンスは風通しの良い物、目隠しフェンス等、使用できますが、地域によって高さに制限があります。



Point 03

鉄筋コンクリート造と同等の強度だから
安心の耐震・耐久性

各ブロックの圧縮強度は25N/mm²以上の強度を保証。
通常の鉄筋コンクリート造と同等の強度をもった擁壁であり、
コンクリートの中性化を抑え、長年にわたって安心できる耐久性があります。



Point 04

施工性に優れているので
工期の短縮と省エネが期待できます

手作業で施工が可能のため、大型重機の入りにくい狭小地にも使用いただけます。
また、合板型枠および関連した仮設資材がほとんど不要です。
省エネルギーであり、環境寄与にも貢献いたします。

